

令和元年度文化庁委託調査票

劇場・音楽堂等の活動状況に関する調査（国公立用）

※ 必須項目

本調査は、今後の劇場、音楽堂等に対する支援施策の企画立案に必要な情報を収集するために、『文化庁』が実施するものです

ブロック1 施設の基本情報

1. 本調査票の回答者【必須】

氏名	氏名ふりがな		
所在地	〒		
連絡先電話番号			
メールアドレス			
所属機関・団体名			
部署・職名			

2. 施設名称・住所【必須】

所在地			
施設ID	施設名		

3. 設置者について【必須】

1. 独立行政法人	2. 地方独立行政法人
3. 都道府県 [都道府県名:]	4. 政令指定都市 [政令指定都市名:]
5. 市町村/特別区 [市町村/特別区名:]	6. 一部事務組合/広域連合 [団体名:]
7. その他 [団体名:]	

4. 指定管理者制度の導入状況について【管理運営形態必須、指定管理者 補問1~6 必須】

管理運営形態	1. 指定管理者 ⇒ 補問1~6へ	2. 直営 ⇒ 設問5.へ	3. その他 ⇒ 設問5.へ
補問1 現在の指定管理者の名称			
補問2 現在の指定管理者の種別	1. 公益財団法人 2. 一般財団法人 3. 営利法人 4. NPO法人 5. 財団法人と営利法人による共同体 6. 財団法人とNPO法人による共同体 7. 複数の営利法人による共同体 8. NPO法人と営利法人による共同体 9. その他の構成の共同体 10. 上記以外の種別 [具体的に:]		
補問3 現在の指定管理者の選考方法	1. 公募 2. 非公募		
補問4 貴施設で最初に指定管理者制度が導入された時期	西暦 [] 年度		
補問5 現在の指定管理期間	西暦 [] 年 [] 月 ~ 西暦 [] 年 [] 月 [] ヶ月間		
補問6 利用料金制の導入	1. 導入している 2. 導入していない		

5. ホールの席数(固定席数が最も多いホール)について(車椅子席含む)【必須】

総席数(席)		うち固定席(席)	
--------	--	----------	--

6. 運営方針の有無について【必須】

1. 策定している	2. 策定していない ⇒ 補問へ		
補問 今後運営方針を策定する予定はありますか。	1. 策定中	2. 策定予定	3. 予定なし

ブロック2 職員の状況

7.職員について

7-1.部門別の職員数【必須】 派遣・委託を含み、清掃・警備は含みません

職員種別	有無	男性(人)	女性(人)	計(人)
運営全体の責任者(館長等)	いる・いない			
芸術に関する責任者(芸術監督等)	いる・いない			
管理部門担当職員	いる・いない			
事業部門担当職員	いる・いない			
舞台技術担当職員	いる・いない			
その他[具体例：]	いる・いない			
合計(人)				

7-2.雇用形態別職員数【必須】

	設置団体職員 もしくは 出向者(人)	直接雇用(人)			派遣(人)	委託(人)	その他(人)	計(人)
		無期	有期 (契約・嘱託等)	有期(長期パート・アルバイト)				
運営全体の責任者(館長等)								
芸術監督等								
管理部門担当職員								
事業部門担当職員								
舞台技術担当職員								
その他[具体例：]								
合計(人)								

7-3.年齢別職員数【必須】

年齢	29歳以下	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳以上	合計(人)

8.職員の採用について【必須】

平成30年度直接採用者	1. いる ⇒ 補問1、2へ 2. いない	男性(人)	女性(人)	計(人)
補問1 採用した職種 (複数回答可)	1. 管理部門担当(無期雇用) 3. 事業部門担当(無期雇用) 5. 舞台技術担当(無期雇用) 7. その他(無期雇用)	2. 管理部門担当(有期雇用) 4. 事業部門担当(有期雇用) 6. 舞台技術担当(有期雇用) 8. その他(有期雇用)		
補問2 採用者の経歴 (複数回答可)	1. 新卒・未経験者 3. 経験者(文化業界以外)	2. 経験者(他館、文化団体等文化業界から) 4. わからない		

9.専門的人材の確保について【必須】

専門的人材の確保	1. 十分に確保されている	2. 十分に確保されていない ⇒ 補問 1、2 へ
補問 1 今後、確保が必要な専門的人材 (複数回答可)	1. 芸術監督等 3. 管理・運営を行う人材 5. ファンドレイジングを行う人材 7. 実演家 9. わからない	2. 公演などの企画制作を行う人材 4. マーケティングを行う人材 6. 舞台技術者 8. その他[具体例：]
補問 2 課題(複数回答可)	1. 専門的人材を探すルートがない 3. 人材育成のOJTの場が不足 5. 人事異動が頻繁であり、ノウハウが継承できない 7. 専門的人材が身近な地域で見つからない 9. 職務に相応しい給与・待遇が確保できていない 11. 定着率が低い、離職者が多い 13. わからない	2. 人材を評価するノウハウが不足 4. 人材を確保する財源が不足 6. 外部人材を正規雇用できない 8. 短期契約のため人材が育成できない 10. 若手の人材が採用できない 12. その他[具体例：]

ブロック3 平成30年度の施設利用実績・収支

10.施設利用実績について(平成30年度実績)

10-1.施設全体の利用可能日数、利用日数、施設稼働率【必須】

利用可能日数(日)	利用日数(日)	施設稼働率(%)	施設稼働率の前年度からの増減
			1. 増加 2. 減少 3. 同程度

10-2.ホール毎の稼働実績【ホール名称・総席数・利用可能日数・利用日数・ホール稼働率必須】

ホール名称	総席数(席)	利用可能日数(日)	利用日数(日)	ホール稼働率(%)	ホール稼働率の前年度からの増減	年間入場者・参加者数(人)	入場者・参加者数の前年度からの増減
					1. 増加 2. 減少 3. 同程度		1. 増加 2. 減少 3. 同程度
					1. 増加 2. 減少 3. 同程度		1. 増加 2. 減少 3. 同程度
					1. 増加 2. 減少 3. 同程度		1. 増加 2. 減少 3. 同程度
					1. 増加 2. 減少 3. 同程度		1. 増加 2. 減少 3. 同程度

11.施設運営費について(平成30年度決算ベース)

11-1.直営またはその他(国立等)の場合【補問1必須】

収入項目		金額	支出項目		金額
総収入		,000円	総支出		,000円
一般財源等		,000円	事業費		,000円
事業収入(入場料等)		,000円	管理・運営費		,000円
貸館収入		,000円	人件費		,000円
補助金・助成金等		,000円	その他		,000円
その他		,000円			
補問1 事業費の前年度からの増減について			1. 増加 2. 減少 3. 同程度		
補問2 管理・運営費に含まれない人件費(地方公共団体職員の人件費等)					,000円

11-2.指定管理の場合【補問2必須】

収入項目		金額	支出項目		金額
総収入		,000円	総支出		,000円
指定管理料 ⇒ 補問4ハ		,000円	事業費		,000円
事業収入(入場料等)		,000円	管理・運営費		,000円
利用料金収入 ⇒ 補問1ハ		,000円	人件費		,000円
補助金・助成金等		,000円	その他		,000円
その他		,000円			
補問1 自治体の収入となる使用料金徴収業務について			1. 有 徴収額[] ,000円 2. 無		
補問2 事業費の前年度からの増減について			1. 増加 2. 減少 3. 同程度		
補問3 指定管理者が負担すべき小修繕費の上限について					
1. 30万円以下		2. 31万~50万円		3. 51万~100万円	
4. 101万~200万円		5. 200万円以上		6. 決まっていない	
補問4 指定管理料に含まれる項目について(複数回答可)					
1. 施設の管理・運営に係る人件費		2. 施設の管理・運営に係る物件費			
3. 自主事業に係る人件費		4. 自主事業に係る物件費			
5. その他[具体例:]		6. わからない			

11-3.平成 30 年度の事業に利用した補助金等の活用状況【必須】

1. 活用した ⇒ 補問 1,2 へ		2. 活用しなかった	
補問 1 利用した補助金等(複数回答可)			
1. 文化庁の補助金	2. 日本芸術文化振興基金の助成金	3. (一財)地域創造の助成金	
4. その他国関係の補助金等	5. 地方公共団体からの補助金等	6. 民間財団からの助成金等	
7. 民間企業からの協賛金	8. 企業・住民からの寄付金等	9. その他[具体例：]	
補問 2 平成 30 年度に受けた主な補助金等の種類と金額			
補助機関・団体等名	補助金等名称	補助金等額	
		,000 円	
		,000 円	
		,000 円	
		,000 円	

ブロック4 平成30年度の事業実施状況

12.主催文化事業(平成30年度実績)について【それぞれの実施「有無」、主催文化事業の年間事業数、年間実施回数、年間入場者・参加者数のみ必須】

ジャンル	類型	実施有無	年間事業数 (件)	年間実施回数 (回)	年間入場者・ 参加者数(人)	入場料収入 (千円)	総支出額 (千円)	協賛金・助成金収入額 (千円)
主催文化事業		有・無						
	自主企画・制作	有・無						
	買取	有・無						
	共催・提携	有・無						
音楽		有・無						
演劇		有・無						
舞踊		有・無						
伝統芸能		有・無						
演芸		有・無						
総合		有・無						
上記以外の文化芸術系公演		有・無						
文化芸術系以外の講演等		有・無						

13.人材養成事業(平成30年度実績)について【それぞれの実施「有無」、人材養成事業の年間事業数、年間実施回数、年間入場者・参加者数のみ必須】

類型	実施有無	年間事業数 (件)	年間実施回数 (回)	年間入場者・ 参加者数(人)	入場料収入 (千円)	総支出額 (千円)	協賛金・助成金収入額 (千円)
人材養成事業	有・無						
自館で行う養成事業	有・無						
アートマネジメント人材	有・無						
舞台技術者	有・無						
実演家	有・無						
ボランティア	有・無						
その他[具体例：]	有・無						
他施設・大学等との連携事業	有・無						

14.普及啓発事業(平成30年度実績)について【それぞれの実施「有無」、普及啓発事業の年間事業数、年間実施回数、年間入場者数・参加者数のみ必須】

類型	実施有無	年間事業数 (件)	年間実施回数 (回)	年間入場者・ 参加者数(人)	入場料収入 (千円)	総支出額 (千円)	協賛金・助成金収入額 (千円)
普及啓発事業	有・無						
ワークショップ	有・無						
普及型公演	有・無						
アウトリーチ	有・無						
その他[具体例：]	有・無						

15.事業運営にあたっての課題【必須】

(複数回答可)

- | | |
|------------------------------|----------------------------------|
| 1. 事業予算が確保できない | 2. 事業を企画・実施するための人材が不足している |
| 3. 長期的な視野に立った継続事業が実施できない | 4. 利用者が固定化し、新規利用が伸び悩んでいる |
| 5. 地域の文化団体との関係づくりがうまくできない | 6. 学校教育、福祉、観光等、他の分野・関連施設と連携が進まない |
| 7. 市民参画を推進したいが人材・ノウハウが不足している | 8. 普及啓発事業を行いたいとその体制・予算がない |
| 9. 実演家・実演団体等とのネットワークがない | 10. 事業の評価方法がわからない |
| 11. その他[具体例：] | 12. 特にない |

16.貸館事業(平成30年度実績)について【それぞれの実施「有無」、貸館事業の年間事業数、年間公演回数、年間入場者・参加者数のみ必須】

ジャンル	実施有無	年間事業数 (件)	年間公演回数 (回)	年間入場者・ 参加者数(人)
貸館事業	有・無			
音楽	有・無			
演劇	有・無			
舞踊	有・無			
伝統芸能	有・無			
演芸	有・無			
総合	有・無			
上記以外の文化芸術系公演	有・無			
文化芸術系以外の講演等	有・無			

ブロック5 その他の活動等

17.外国人の受入体制【選択肢のみ必須】

外国人向けの多言語対応の実施状況	1. 対応している ⇒ 補問 1～7 へ 3. 対応を予定・検討中 ⇒ 補問 5～7 へ	2. 一部のみ、必要に応じて対応している ⇒ 補問 1～7 へ 4. 予定はない ⇒ 補問 7 へ
補問 1 対応している言語(複数回答可)	1. 英語 2. 中国語 3. 韓国語 4. その他[具体例：]	
補問 2 実施している受入体制 (複数回答可)	1. 施設案内表示の多言語化 2. 窓口での外国語対応 3. 案内スタッフの配置 4. パンフレットの多言語対応 5. 公演情報の発信 6. 海外からのチケット予約・購入 7. ウェブサイトの多言語化 8. その他[具体例：]	
補問 3 外国人向け事業の実施	1. 実施している ⇒ 補問 4 へ 3. 予定はない	2. 実施予定・検討中 ⇒ 補問 4 へ
補問 4 外国人向け事業の内容	具体的に：	
補問 5 受入にあたっての課題 (複数回答可)	1. 外国語/外国人対応の人材の不足 2. ノウハウ等の研修機会の不足 3. 対応マニュアル等の未整備 4. 財源の不足 5. 利用可能な補助金、助成金不足 6. 外国人向け事業企画ノウハウ不足 7. その他[具体例：] 8. 特にない	
補問 6 今後検討している受入体制 (複数回答可・現在実施しているものの継続を含む)	1. 施設案内表示の多言語化 2. 窓口での外国語対応 3. 案内スタッフの配置 4. パンフレットの多言語対応 5. 外国語での公演情報の発信 6. 海外からのチケット予約・購入 7. ウェブサイトの多言語化 8. その他[具体例：] 9. 検討しているものはない	
補問 7 ユニークベニューの活用	1. 自施設をユニークベニューとして活用 [具体的に] 2. ユニークベニューとなっている場所にアウトリーチ活動を実施 [具体的に] 3. 検討はしているがまだ実施していない 4. 予定はない	

18.「2020年東京大会」への対応【必須】

大会組織委員会（文化オリンピアド） や国（beyond2020）など大会関連の 文化プログラムへの参画の有無	1. 既に参画の実績がある 3. 参画しない	2. 参画を予定している 4. わからない
--	---------------------------	--------------------------

19.配慮を要する利用者への対応について

19-1.配慮を要する利用者へのハード面での対応【対応の有無のみ必須】

配慮を要する利用者へのハード面での対応の実施	1. 対応している ⇒ 補問 1～3 へ 3. 対応を検討している	2. 一部対応している ⇒ 補問 1～3 へ 4. 対応していない
補問 1 対象としている層 (複数回答可)	1. 障害者 3. 認知症の方 5. 外国人（日本語能力が低い方）	2. 高齢者 4. 乳幼児連れの方 6. その他[具体例：]
補問 2 実施施策 (複数回答可)	1. 車いす席 3. 点字ブロック 5. エレベーター 7. 多機能型トイレ 9. ワイヤレス補聴システム（ヒアリングループ、赤外線、FM 補聴器等） 10.体感音響システム 12.電光掲示板（字幕表示用） 14.Wi-Fi 設備 16.音声ガイド受信機 18.舞台鑑賞用字幕サポートシステム 20.受付、会議用音声文字表示システム	2. スロープ 4. 音声案内 6. いす式階段昇降機 8. 障害者用駐車場 11.電光掲示板（案内用） 13.筆談ボード 15.インターネット利用環境 17.音声ガイド発信機 19.舞台鑑賞用音声ガイドサポートシステム 21.その他[具体例：]
補問 3 建築物移動等円滑化基準の認定を受けていますか。	1. 受けている 認定年月日 西暦[年 月] 2. 受けていない	3. わからない

19-2.配慮を要する利用者へのソフト面での対応について【対応の有無のみ必須】

配慮を要する利用者へのソフト面での対応の実施	1. 対応している ⇒ 補問 1,2 へ 3. 対応を検討している	2. 一部対応している ⇒ 補問 1,2 へ 4. 対応していない
補問 1 対象としている層 (複数回答可)	1. 障害者 3. 認知症の方 5. 外国人（日本語能力が低い方）	2. 高齢者 4. 乳幼児連れの方 6. その他[具体例：]
補問 2 実施施策 (複数回答可)	1. 職員研修の実施 3. 職場における障害者への合理的配慮実施 5. 障害者向け公演・イベントの実施 7. ひらがな表記の実施 9. 保育サービスの実施 11.その他[具体例：]	2. 対応マニュアルの整備 4. 視聴覚障害者向けパンフ・ガイドの用意 6. 鑑賞サポートの実施 8. 子連れの方向け公演・イベントの実施 10. アウトリーチ等の実施

20.地域・社会貢献活動について【選択肢のみ必須】

地域・社会貢献活動の実施状況	1. 実施している ⇒ 補問1～5へ 3. 予定はない	2. 実施を予定・検討中 ⇒ 補問1～5へ
補問1 分野(複数回答可)	1. 教育・子育て 3. 障害者 5. コミュニティ・地域づくり 7. 観光・シティセールス・地域PR 9. 復興支援 11. 環境・エコ・自然保全 13. その他[具体例：]	2. 福祉・介護 4. 社会的弱者対策(貧困、ひきこもり等) 6. 商店街連携・賑わいづくり 8. 産業連携・商品開発 10. 国際交流・外国人受け入れ 12. 学術・研究
補問2 活動形態(複数回答可)	1. 公演・イベントの実施 3. ワークショップ、セミナー、教室、講座 5. 人員・ボランティア提供 7. 寄付・募金 9. その他[具体例：]	2. アウトリーチ活動 4. インターン、人員受け入れ 6. 施設開放 8. 共同事業・施設連携・組織連携
補問3 提携先団体(複数回答可)	1. 子育て・学校・教育機関、団体 3. 障害者団体 5. 商店会・商業施設等 7. 商工会・企業等 9. 環境・エコ・自然保護関係団体 11. 設置自治体 13. 文化芸術団体(プロ) 15. その他[具体例：]	2. 福祉・介護団体 4. コミュニティ・地域づくり団体 6. 観光協会、観光関連業者 8. 国際交流・国際親善・外国人団体 10. 大学・研究機関 12. スポーツ団体 14. 文化芸術団体(アマチュア)
補問4 具体的内容を目指している社会波及効果	具体的に：	
補問5 課題(複数回答可)	1. 自治体の理解や問題意識の不足 3. 財源確保・助成制度の確立 5. 市民とのコミュニケーション 6. 指定管理者制度上の問題(継続性、公募の弊害、指定管理料等) 7. その他[具体例：]	2. 地域貢献活動を行うべき根拠の脆弱性 4. 専門人材の確保・育成 8. 特にない

21.安全管理について【必須】

危機管理マニュアル(BCP含む)	1. ある	2. 策定中	3. ない
その他安全管理に係わる規定等 (個人情報保護規程、非常時関係機関連絡先等)	1. ある	2. 策定中	3. ない
避難訓練コンサートの実施	1. ある	2. 予定あり	3. ない
災害時の避難場所として指定 (複数回答可)	1. 指定緊急避難場所 3. 一時集合場所	2. 指定避難所 4. 帰宅困難者向けの一時滞在施設	5. 法令・条例上の避難場所としては指定されていない
施設の中長期修繕計画	1. ある	2. 策定中	3. ない

22.ボランティアについて【有無のみ必須】

ボランティアの有無	1. いる ⇒ 補問 1～6 へ		2. いない
補問 1 種別(複数回答可)	1. 有償	2. 無償	3. その他[具体例：]
補問 2 活動状況(複数回答可)	1. 恒常的に	2. 事業ごとに	3. その他[具体例：]
補問 3 登録人数	[]人	うち男性 []人	うち女性 []人
補問 4 活動内容(複数回答可)	1. 受付・案内・ホールスタッフ 4. 事業企画・制作への参加 7. 広報・宣伝・チケット販売	2. 託児 5. 舞台・音響・照明サポート 8. その他[具体例：]	3. 環境保全(館内美化等) 6. 衣装・大道具・小道具等の製作サポート
補問 5 ボランティア担当職員の有無	1. いる	2. いない	
補問 6 課題(複数回答可)	1. ボランティアの確保 4. 研修の内容、時間 7. 役割分担、リーダーの選定	2. 具体的な活動内容 5. 担当職員の配置 8. メンバーの固定化	3. マニュアルの作成 6. 特定組織、人材への依存 9. その他[具体例：]

23.友の会について【有無のみ必須】

導入の有無	1. 導入している ⇒ 補問 1～5 へ		2. 導入していない
補問 1 導入時期	西暦 []年 []月 ～		
補問 2 会員数	[]人		
補問 3 年会費	1. 無料	2. 有料 []円(税込)	
補問 4 会員特典(複数回答可)	1. チケットの先行申込み 4. 会員のためのイベント等 7. DM、チラシの送付	2. チケットの割引 5. メールマガジン 8. その他[具体例：]	3. 会報 6. 飲食等の割引・無料券
補問 5 課題(複数回答可)	1. 会員の確保 4. 個人情報の保護 7. その他[具体例：]	2. 会員の固定化 5. 担当職員の配置 8. 特にない	3. 特典内容 6. 会員の高齢化

24.情報発信・業務の効率化等について【取組内容のみ必須】

取組内容(複数回答可)	1. ホームページの開設 4. 情報誌の発行 7. 新聞折込チラシやDMの活用 10. その他[具体例：]	2. SNSの活用 5. 利用者等アンケートの実施 8. 施設予約管理システムの導入 11. 取り組んでいない	3. メールマガジンの発行 6. 設置団体の広報紙やHP等の活用 9. チケット販売管理システムの導入
課題(複数回答可)	1. 専門人材の確保、育成 4. 個人情報の保護	2. 担当職員の配置 5. その他[具体例：]	3. 財源の確保 6. 特にない

25.貴施設の課題について

施設管理、事業運営、財源（資金調達を含む）等について、何か課題がありましたら、ご記入ください
--